



用意する物(道具)

電子スケール・ヒートガン(大風量ドライヤー)・非接触温度計・ガストーチ
マスキングテープ・はさみ・スポイト・ビニール手袋・ダンボール箱・筆

材料

板・波専用レジン・アクリル絵の具・シュプリームホワイト
着色剤(コピックインクなど)・celladd・紙コップ・混ぜ棒

～作業前の準備～

レジンが服やテーブルにつくと取れなくなります。
テーブルにはビニールシートをかけ、スケールにもビニール袋をかけましょう。
エプロンや手袋を着用し、出来るだけ換気をした状態で作業するようにしましょう。

1.板の裏にマスキングテープを貼る

2.板にアクリル絵の具で色を塗って乾かす

水の量は筆にしみこませるくらいで塗り、板の側面も忘れずに塗る。
絵の具が乾ききる前にグラデーションをかけるのがポイント。

3.レジン进行混ぜる

主剤2:硬化剤1の割合で波専用レジン进行混ぜる。
レジン合計90g(主剤60g:硬化剤30g)
気泡が入らない様にゆっくりと混ぜ、濁りがなくなるまでしっかりと混ぜる。

4.レジン进行粘度をつける

レジン进行硬化熱でレジン温度が40度~45度(熱いお風呂くらい)になるまで放置する。
硬化が遅い時はヒートガンでレジン进行温める。
ヒートガンで温める時は使用したい温度より3度くらい低い温度に温めて、1~2分後に計測。
温度が基準に入ったら次の工程へ

5.白波用レジン进行取り分けて着色し、残りのレジン进行コピックインク进行数滴混ぜる

先に紙コップに10g(波用)取り分け、シュプリームホワイト进行混ぜる。
残りの透明レジン进行コピックインク进行少量(ほんのり色が付くくらい)混ぜる。

6.板に海側レジン进行流し込む

流し込む際に波打ち際进行形を決めて流す。
手で隙间进行埋めるようにし、側面も忘れずにのぼす。
※レジン进行緩すぎると波打ち際がどんどん手前进行流れてきてしまうので粘度に注意

7.白レジン进行セルアド进行混ぜる

白レジン进行流す直前にcelladd进行スポイトで数滴入れて混ぜる。

8.白レジン进行粘度を確認し、波打ち際进行フチ进行流し込む

白レジン进行粘度がねっとりしているか確認する。緩いようなら時間を置いて粘度をつける。
海側レジン进行波打ち際进行沿うようにして一本線进行描く様に白レジン进行流す
海色レジン进行と隙间が出来ない様にする。もし隙间があったらへらなどで埋める。

9.ヒートガン进行波を広げる

白レジン进行海色レジン进行の上に薄く膜进行張るように風を当てていく。
1カ所だけに風が当たり続けないう様にヒートガン(ドライヤー)进行左右に振りながら風を当てる。

10.ガストーチもしくはバーナー进行気泡进行飛ばす

11.約2日間硬化を待つ

硬化中にホコリがつかないようにダンボールなどでカバー进行する。

12.完全に硬化したらマスキングテープ进行はがす

ドライヤーなどで温めながらはがす。
レジン进行つらら(垂れ)が取れない時にはカッターなどで切れ込み进行入れてからはがす。



- *こちらのテキストを無断で複製し第三者に開示することを禁じます。
- *レッスン内容は予告なく変更になる場合がございます。
- *レッスンで使用していない材料を使用したアレンジ品などのご質問はお控えください。